

「研修会等名称」

平成 19 年度 全国大学 IT 活用教育方法研究発表会

場所：東京アルカディア市ヶ谷

期間：2007 年 7 月 7 日

1．研修の内容

- 1．初心者が学習しやすい中国語コンテンツ
- 2．デジタルコンテンツを利用した経験学習の実践と評価
- 3．ポータルサイトを利用した外国語授業の改善
- 4．専門教育との連携を志向する e ラーニングの開発
- 5．授業支援ソフトの組合せによる効果的な外国語授業の展開の試み
- 6．学習者の自立促進を目標とする e-learning 授業の試み

2 . 研修の成果

教員にとっては、授業のシナリオ作りが最大の課題となっている。授業の目標を達成するために、どのように授業を設計し、運営することが効果的であるか、教員それぞれが体験の中で取り組んでいるが、体験そのものに限界があるので、他大学の事例を収集し、教育効果の面から可能性を限界を探ってみたくなった。

3 . 授業への研修成果の反映状況

現中学部の中国語学習者はどの大学よりも多い。現在開講されている中国語 ~ 、ビジネス中国語の授業に e - ラーニングを開発する必要がある。

学 部 長	F D 委員長	F D 委員会	総合企画課長	係